

こいぬ たいおん つた スリーディーしゃしんしゅう  
仔犬の体温まで伝わってくるような3D写真集

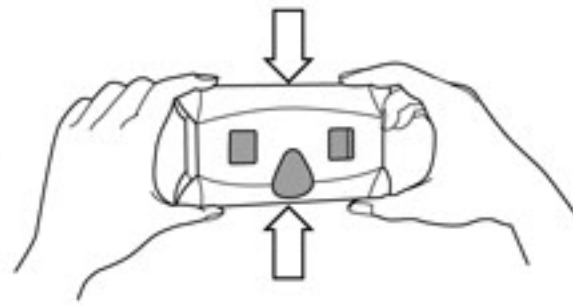
# て こ いぬ 手のり仔犬

ほん いんさつ sublima screen しょう  
この本の印刷には、高精細印刷を使用しています

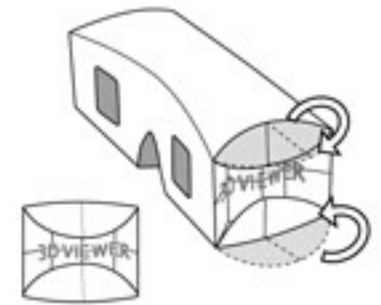
こうせいさいいんさつ つうじょう いんさつぶつ こま せんさい ひょうげん いんさつぎじゆつ  
高精細印刷とは通常の印刷物より、細かく繊細な表現ができる印刷技術のことです。



スリーディー  
① 3Dビューは図のよう  
に天面と底面を押して  
はこがた つか  
箱型にして使います。



さゆうりょうへん みみ  
② 左右両辺にある耳を  
ず 図のように折り込むと  
はこがた こてい  
箱型が固定されます。



## しゃしん と だ つか かた 写真が飛び出す「3Dビュー」の使い方



この本の **3D** がある写真は、本誌付属の「3Dビュー」で見ると立体に見えます。「3Dビュー」から写真までの距離はおよそ20cm～30cm前後ですが、個人差がありますから、写真が立体に見えない場合は、「3Dビュー」を顔につけたまま前後させ、本との距離を変えて試してください。3枚の画像が見える場合は、中央の画像が立体像です。中央の画像に注目して距離を調節してください。やがてピントも立体感も、自分にぴったりの位置が見つかります。

この立体写真では、細部まで高い情報量を持つ高精細印刷の効果とあいまって、これまでにない精細緻密で鮮明な立体感を感じていただけます。

「3Dビュー」は、疲れ目の原因になることがありますから、連続で長時間の使用は避けてください。